

令和 9 年 度

生 活 環 境 学 部

第 3 年 次 編 入 学 者 選 抜 学 力 試 験 問 題

小 論 文

〔 住 環 境 学 科 〕

令和8年6月6日(土)

10:00～11:30

注 意

1. 解答は、別添の解答用紙に書くこと。
2. 総ページ数 ——— 2 ページ
問題ページ ——— 第2 ページ
(第1 ページは、下書き用紙)
3. 試験終了後、この問題冊子は持ち帰ること。

問1 大学生の A さんは祖母と両親と共に郊外住宅地に建つ戸建住宅に住んでいます。敷地面積は 200 m²で、延べ床面積は 100 m²、築 30 年の木造 2 階建の住宅です。キッチンや浴室などの設備の古さや内装仕上げの古さが気になり、祖母の身体的な不安も重なってきたので、次の a.~d.のいずれかの方法で住宅を更新することを A さんの家族は検討しています。

- a. 現在住んでいる土地において建替えをする。
- b. 現在住んでいる住宅をリフォームする。
- c. 現在住んでいる住宅をリノベーションする。
- d. 現在住んでいる土地と建物を売却し、マンションを購入する。

なお、リフォームとは古くなった設備や内装を新築時と同等の仕様に修繕すること、リノベーションとは単に修繕するだけでなく新たな価値や機能を付加して大規模に改修することを意味します。

- (1) 住環境を提案する専門家の立場から、a.~d.の住宅の更新について、それぞれのメリットとデメリットを複数の観点から述べなさい。
- (2) あなたが A さんだったら、a.~d.のうちどの方法を選びますか。その方法を選んだ理由についても述べなさい。

問2 近年のわが国の住宅供給について、以下の語句を用いて 300 字程度で説明しなさい。
新築 空き家 リノベーション 環境配慮